

□ 幸町のあさひ銀行

明治11年創設の第八十五銀行の本社屋として建設されたルネッサンス風のドームを持つ近代洋風建築。大正7年に竣工されたこの建物は保岡勝也という設計者の手による。当時としては稀な鉄骨鉄筋コンクリート造でがちりとつくられ、現在は、時の鐘と並んで町並みの中での重要なシンボルとして親しまれている。人々の憩いの場として、敷地の一部がポケットパークに開放されている。現あさひ銀行川越支店。

